

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市宮城野区文化センター		
2 指定管理者	公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団		
3 指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日		
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和6年度 82,310人(前年度比 105.1%) 令和5年度 78,316人 令和4年度 70,835人		
	《事業》 ・施設の管理運営 ・自主事業の実施		
5 収支の状況	《費用》()は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 215,735千円 (208,300千円) ・ その他市が負担した費用 4,565千円 (5,005千円)		
	《収入》 ・ 使用料収入 51,957千円 (54,558千円) ・ その他収入 1,757千円 (1,528千円)		
6 利用者の声	《実施状況》 ・利用者アンケートの実施 (ホール: 令和6年4月1日～令和6年12月27日、ホール以外の諸室: 令和7年1月15日～令和7年1月31日)		

二 管理運営に係る評価（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	法令や条例等を遵守しながら、施設運営上の基本方針に基づき、適切に管理運営を行っている。 利用者が公平・公正に施設を利用できるよう施設の貸出や利用案内を行っている。 施設の設置目的に基づいて、地域の文化振興に資する自主事業を積極的に展開しており、施設 の特性を生かしながら利用者が文化芸術に触れる機会を数多く創出するとともに、地域住民が自 主的な活動を行うための支援や交流の場づくりを行っている。	39/39
II 施設の運営管理体制	職員の勤務状況、配置状況、施設の開館、指定管理料について適切に管理を行っている。 個人情報の取り扱いや情報セキュリティ対策について、ソフト面、ハード面の対策の向上と併せ て、定期的に内部研修を行い、人為的ミスの発生防止にも努めている。	31/31
III 施設・設備の維持管理	事故防止対策として駐車場の白線引き直しを行ったほか、区民広場の木製ベンチから公園用硬 質プラスチックベンチへの入替等を行い、安全・安心で利用しやすい施設の維持管理に取り組ん でいる。 また、併設施設の施設長で組織される「ごみ減量推進委員会」を開催し、施設から排出されるごみ について、「減らす」「繰り返し使う」「再利用」の推進に努めた。	24/24
IV サービスの質の向上	毎月ホールの予定を記載した「催事案内」を作成し、関係各所に配架依頼をするとともに、地元町 内会36カ所にも回覧用資料を送付することで、事業及び施設のPRに取り組んだ。 定例の打ち合わせにあわせて、専門設備の操作方法などの研修を各回実施し、職員のサービス や技術の向上を図っている。現場サイドの意見を尊重しながら、利用者に不便にならないよう、誰 が対応しても同じサービスになるよう努めた。	28/28
V 施設固有の基準	多種多様な取り組みを継続して実施しており、市民が文化に親しみやすい環境づくりの一環としイ ベント等を実施し、市民への施設理解促進に努めている。 震災復興交流事業「あなたのオモイそれぞれのカタチ」は、併設している関係機関だけにとどまら ず、地域団体等と協働で継続的に開催しており、地域の芸術文化の向上及び振興に寄与してい る。	8/6

三 評価総括

《指定管理者（公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団）による自己評価》
1.施設運営 ①安全・安心な運営管理 年間約52万人が来館する複合施設として、来館者の安全・安心を最優先に考え、訓練や併設施設・行政機関との連携による災害対策に取り組んだ。 ②お客様ニーズの把握とサービス向上 「ご意見票」や定期的な「お客様アンケート」（紙とWeb併用）を実施し、お客様の要望を運営に反映した。受付窓口の雰囲気づくりやデジタルサイネージの導入で情報提供を強化した。 2.利用者サービスの確保及び利用者の増加 ①通信環境の整備 二つのホールに有線LANを設置し、WEB会議や動画配信などの利用に対応可能となった。 ②有料駐車場の新紙幣対応 7月には二台の精算機を新紙幣対応に改修した。 ③ピアノのオーバーホール ホール附帯設備ピアノのオーバーホールについて、施設所管課、委託業者等との各種調整を行った。 ④区民広場の活性化 放置自転車の撤去、ベンチやプランターの設置、歩道での自転車対策を行った。 老朽化したベンチは再生木材のベンチに順次交換している。 ⑤賑わいのある空間づくり 空間のアトリエ事業として、児童館、幼稚園、保育園の子どもたちが制作したこいのぼりや七夕飾り、ツリー、来館者が作ったオーナメントを館内に飾り付けた。 3.自主事業 ①ワンコインコンサート 平成25年度から低料金で質の高い公演を提供し、地域に根付いた事業として定着している。 ②ワンコインシアター 演劇やリーディングを気軽に楽しめるよう、令和2年度から低料金で質の高い公演を提供している。 ③宮城野区文化センター室内楽セレクション“Music from PaToNa” 優れた音響特性を持つホールで室内楽コンサートを低料金で開催した。 ④第9回宮城野うたまつり 地域の合唱サークルを中心とした合唱祭を宮城野区中央市民センターと共催で開催し、地域の発展と交流、復興を願った。

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
【施設の運営管理について】 施設の運営管理、職員の窓口対応等のサービスについては、協定書、仕様書及び事業計画書に基づき適切に行っている。 併設施設と定例の打ち合わせを行い施設の運営管理に係る課題等を情報共有するほか、災害や事故などの突発的な事案に対応するため、併設施設を交えた災害・危機管理体制を整備し合同で消防訓練を実施するなど、施設が一体となって運営管理を行うよう取り組んでいる。 【施設の維持管理について】 施設の巡視や点検を適切に行い、必要に応じて設備等の改善に取り組んでおり、施設の安全性及び利便性の向上に努めている。また施設全体でごみの減量及び分別に取り組み、リサイクル率63%を達成するなど、環境に配慮した施設管理を行っている。 【自主事業について】 優れた音響特性を持ち施設の目玉となっているコンサートホールを活用し、手頃な価格で良質な音楽を楽しむことができる室内楽コンサート「Music From PaToNa」や「ワンコインコンサート」を開催し、市民がクラシックに親しむ機会を数多く創出している。 震災復興交流事業「あなたのオモイ それぞれのカタチ」や「空間のアトリエ事業」「夢ギャラリー（宮城野高等学校卒業制作展）」では、地域団体や併設施設といった多様な主体と協働して事業を開催し、地域の文化振興及び交流の場づくりに寄与している。	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課(施設所管課):宮城野区まちづくり推進部まちづくり推進課